



Anata ~ アタ・ボリビア

アンデスより希望の歌をあなたへ



folkloreの情熱をあなたに
お祭り男たちが南米ボリビアよりやってくる。



公演特設サイト

予定曲目

父よ、コンドルは飛んで行く、花祭り、他

※都合により、曲目等を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。



ダンサー



岡田 浩安 (サンボリーニャ)
※サポートメンバー

公演日程(2026年)

10月16日[金] 6:30p.m. 神戸国際会館 こくさいホール

10月18日 日 2:00p.m. 文化パルク城陽 プラムホール

入場料金: ¥6,500 (税込) [全席指定]

◎お問い合わせ

MIN-ON関西 ☎06(4304)9516(平日10:00~17:00)

※当公演は、小学生未満のお子様の入場をお断りいたします。

※車いすスペースをご希望の方はチケット購入前にMIN-ON関西までお問い合わせください。

主 催: MIN-ON、(公財)城陽市民余暇活動センター【10/18】

後 援: 在日ボリビア多民族国大使館

制作協力: ラティーナ

◎チケットのお求めは

7/14(火)発売開始!

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:325-848]
ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:94020]
イープラス <https://eplus.jp/>
CNプレイガイド ☎0570(08)9999
【神戸公演】神戸国際会館プレイガイド ☎078(230)3300(火曜定休)
【京都公演】文化パルク城陽 <http://www.bunkaparcjoyo.net/>
☎0774-55-1010 ※文化パルク城陽ホームページからも座席指定で購入できます。
アル・プラザ城陽 ☎0774-56-2600
アル・プラザ宇治東 ☎0774-31-2551
城陽市観光協会 ☎0774-56-4029
テオテラスいで ☎0774-82-5600

友の会先行発売...7/5(日)~7/12(日)(友の会料金:6,000円/公演前日まで)

※駐車場(有料)は公演専用ではございません。

公共交通機関をご利用ください。

※ホール2階、3階席への移動は階段のみ



MINISTERIO
DE RELACIONES
EXTERIORES



ボリビア音楽界のグラミー賞と称される「シコンボル」で3部門ノミネートした “アナタ・ボリビア”が来日。

標高3,700メートル、“天空の都市”ラパスから届く
壮大で美しい歌声とアンデスの響き。

やさしくも力強いフォルクローレの世界を、どうぞお楽しみください。



ワルテル・チュマセロ
(チャランゴ)

秋元 広行
(ボーカル&ギター)

ファン・カルロス・ママニ
(ケーナ)

ケーナやサンポーニャ、チャランゴといった南米アンデス地域の民族楽器が盛んに紹介され、フォルクローレというジャンル名が日本で定着したのは1970年代半ばのこと。静かなブームの中で育まれたマニアの多くが、1980年代に入るや泥臭さと圧倒的な熱量をあわせ持つボリビア音楽に急接近。来日演奏家から直に刺激を受け、歌心やテクニックを磨くべく、こぞって標高約3700メートルの高地へと向かった。2005年、天空の都市ラパスで「アナタ・ボリビア」を結成した秋元広行もまた、学生サークルでの遭遇を経てボリビアに魅せられた一人だ。ANATAは現地アイマラの言葉で「祭り」を意味する。不動の主軸、ケーナのファン・カルロス・ママニ、チャランゴのワルテル・チュマセロ、舞台を彩るダンサーたち。そして今回ツアーに参加する強力な助っ人が、1980年代末からMAYAで活動してきた先輩格の岡田浩安。秋元とは別のトリオを組んで共演する間柄という。

2010年以来、民音公演はすでに7度目。サービス精神旺盛、体力勝負のグループが結成20周年記念に放つ「希望の祝祭」。コンセプトは原点回帰か、はたまた進化の領域か。いずれにせよ、体験した者の魂を揺さぶる渾身のステージになるはずだ。

(佐藤由美)

PROFILE

2005年10月20日、ボリビアで唯一のフォルクローレ外国人歌手「秋元広行」をリーダーとして、ボリビア、ラパスの日に結成。

バンド名の「ANATA」とは、「お祭り」という意味で、ボリビア人の「いつまでも遊び心、人生を楽しむ気持ちを忘れない」という気質を表現しています。また、日本語の「あなた」と同じ発音であることから、「あなた一人のために歌い続けよう」という意味も込められています。

2005年～2009年 ボリビア版グラミー賞「シコンボル(CICOMBOL)」において、「最優秀作曲賞」「最優秀ボーカル曲賞」などにノミネート。

2009年 ボリビアのモラレス大統領(当時)出席のボリビア繊維協会で記念演奏を行う。

2012年 ボーカルの秋元広行が日本国内閣官房国家戦略大臣より、「世界で活躍し『日本』を発信する日本人」63名に選出。

2017年 阪本順治監督・オダギリジョー主演映画『エルネスト』のエンディングテーマで『ベニの浜辺で』がエンドロールに使用。

2020年 「ボリビア芸術家協会」より、これまでの功績をたたえ表彰。

2023年 「ボリビア下院議員議会」より、文化振興への貢献を評価され表彰。



岡田 浩安(サンポーニャ) ※サポートメンバー

アンデス音楽のマルチプレーヤー。サンポーニャ・ケーナをはじめ、ギター、パーカッションを演奏。フォルクローレグループ「MAYA」1987年創立メンバー。現在、コンサート、ワークショップなど幅広い活動を行っている。